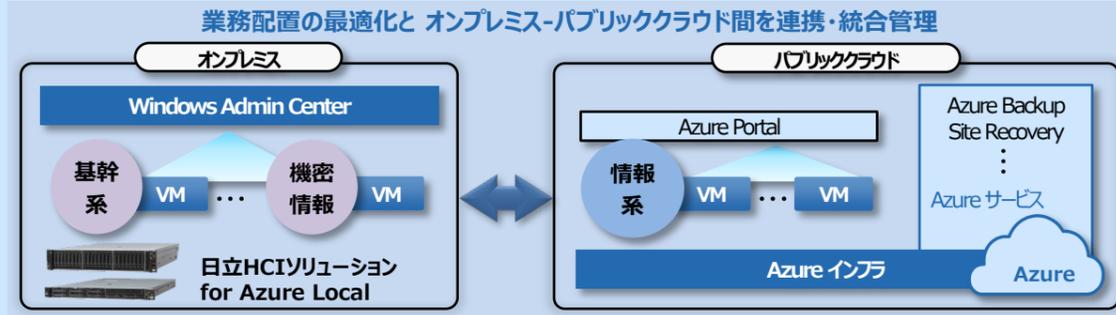
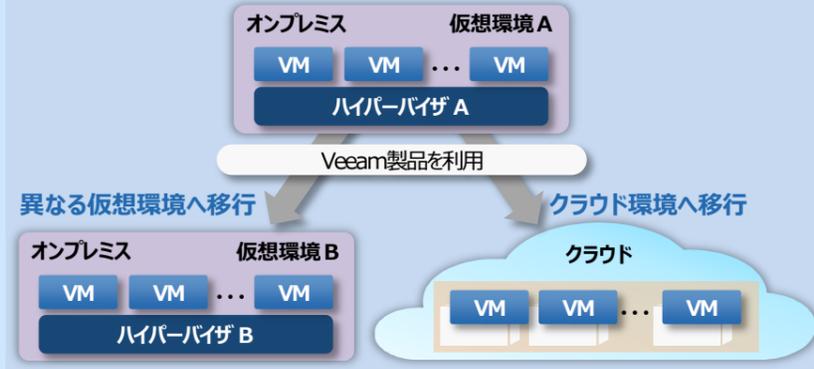


ITインフラストラクチャ最適化実現へのアプローチ

- 日立HCIソリューションは、オンプレミスとクラウドを単一コンソールで一元管理、一貫した操作性でシームレスかつシンプルな運用管理を実現するハイブリッドクラウドへの対応を強化しています。



- 「仮想マシン移行ソリューション」を利用することで移行方法の検討と移行作業を迅速化します。日立が長年培ってきた基幹システムを支えるプラットフォームの構築ノウハウと、Veeam® Softwareのソリューションを活用、オンプレミス間での異なるプラットフォーム移行もクラウドへの移行も日立のエンジニアが手順書・設計書の作成や作業を支援、構築作業から連携動作確認まで、移行にかかるお客さまの工数を低減できます。



日立ハイパーコンバードインフラストラクチャ (HCI) ソリューション

HITACHI

ビジネス変革へ柔軟に対応する仮想化基盤 日立HCIソリューション

日立HCIソリューションメニュー

日立アドバンスサーバHA8000Vと各種SDSを組み合わせて構築した状態でHCI環境を提供します。

- HA8000Vは高性能・大容量モデルなど最大4モデルを用意しています。
- お客さまの要件に合わせて設計・設定する構築サービスをはじめ、充実のオプションサービスを提供し、スムーズなHCI導入をサポートします。また、システム運用に欠かせないバックアップ運用や電源管理運用など、お客さまのニーズに幅広く対応したHCI環境を実現します。

<p>日立HCIソリューション for VMware vSAN</p> <p>基本メニュー</p> <p>日立アドバンスサーバ HA8000V</p> <p>VMware vSphere / VMware vSAN / VMware vCenter</p> <p>JP1</p> <p>基本構築サービス</p> <p>日立サポート360によるワンストップサポート</p>	<p>日立HCIソリューション for Azure Local</p> <p>基本メニュー</p> <p>日立アドバンスサーバ HA8000V</p> <p>Azure Stack HCI / Windows Admin Center</p> <p>基本構築サービス</p> <p>日立サポート360によるワンストップサポート</p>	<p>日立HCIソリューション for Microsoft Storage Spaces Direct</p> <p>基本メニュー</p> <p>日立アドバンスサーバ HA8000V</p> <p>Windows Server (Hyper-V, Storage Space Direct) / Windows Admin Center</p> <p>JP1</p> <p>基本構築サービス</p> <p>日立サポート360によるワンストップサポート</p>
---	---	---

SDS : Software Defined Storage

・Microsoft, Windows, Windows Server, Azure, Hyper-Vは、マイクロソフト 企業グループの商標です。
 ・VMware, VMware vCenter Server, VMware vSAN, VMware vSphereは米国およびその他の地域におけるBroadcom Inc.の登録商標または商標です。
 ・Veeamは、Veeam® Softwareの登録商標または商標です。
 ・その他記載の製品名、会社名は、各社の商標または登録商標です。

安全に関するご注意 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」、「使用上のご注意」などをよくお読みのうえ、おまもりください。

- 記載の仕様は、製品の改良などのため予告なく変更することがあります。また、製品写真は出荷時のものと異なる場合があります。
- 本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制ならびに米国の輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

製品に関する詳細・お問い合わせは下記へ

- 製品情報サイト
<https://www.hitachi.co.jp/soft/hci>
- インターネットでのお問い合わせ
<https://www.hitachi.co.jp/soft/hci/ask/index.html>



これからのスタンダードな仮想化基盤

HCIの導入で、IT部門の日々の業務負担をさらに軽減

多くの企業では、社内に分散し複雑化した業務システムを仮想化・集約することで、IT基盤の運用管理を効率化しています。しかし、仮想化・集約後の運用を通じて、IT部門に新たな課題が生じています。日立HCIソリューションでは、このような課題を解決し、ビジネス変革へ柔軟に対応する仮想化基盤を構築できます。

課題 サーバ集約でITリソースはスリム化できたものの、IT部門に運用管理面で新たな負担を強いている

リソース不足への懸念

ビジネス環境の変化が著しいため、導入検討時に将来のニーズを見越したサイジングをすることが難しい。

導入検討時の予想を上回るスピードでデータ量が増えてしまった...

システム更改/移行の負担

製品ごとに保守期間が異なり、大規模なシステム更改、データ移行の頻度が増え、対応負担が大きい。

数年おきにハードウェア更改に伴うシステム移行が発生

複雑化するシステム環境

システムの複雑化により、リソース監視など日々のシステム運用業務が高負荷となっている。

VM : Virtual Machine

HCIでは 運用開始後のIT部門の管理負担を軽減するだけでなく、新技術を活用し、ビジネス変革を牽引するITインフラを実現できます！

段階的にスケールアウトできる高い柔軟性

サーバ（HCIノード）を増設するだけで、ストレージを含むリソースの追加が可能です。CPU、メモリー、内蔵ディスク単位の増設と合わせ、柔軟なリソース拡張を実現します。

- 導入検討時に将来ニーズを見越したサイジングが不要
- 柔軟なリソース追加で最適な投資が可能

コンポーネント削減によりシステム更改・移行の負担を軽減

システムがサーバ（HCIノード）と接続スイッチだけで構成されるため、更改・移行の頻度を減らすことが可能です。

- ストレージやFCスイッチのライフサイクル管理が不要
- リプレース時のパス再構築や大掛かりなデータ移行が不要

FCスイッチ : Fibre Channel switch

不要
ストレージのライフサイクルに起因したシステム更改は不要に

ITインフラ全体のシンプルな運用管理を実現

パブリッククラウドとオンプレミスを選材適所で組み合わせたハイブリッドクラウドでの利用が増えています。クラウドとの親和性の高いHCIは、シームレスな接続を実現しつつ、オンプレミスで高いパフォーマンスを発揮。ITインフラ全体をシンプルな運用方法で管理できます。

- オンプレミスとクラウドを単一コンソールで一元管理、一貫した操作性で運用

導入から運用までをワンストップで支援する「日立HCIソリューション」 JP1による運用業務の効率化や問い合わせ窓口一本化による問題解決の迅速化を実現

きめ細やかな構築サービスや統合システム運用管理JP1、日立サポート360を提供することで、HCIの導入から仮想化基盤の構築・運用までをワンストップでサポート。IT部門の負担を軽減し、本来の業務に集中できるシステム環境を提供します。

日立HCIソリューションの提供価値		
ビジネス革新のスピード・展開に対応できる	計画変更や組織改編にもスマートに対応できる	安心してビジネスに集中できる
Speedy& Scalable	Flexible	Quality

Speedy& Scalable 短期間で確実なサービスイン

- お客様の要件を基に、日立の工場内で設計・プレインストールまで完了させた状態でお届け。HCIをすぐにご利用いただけます。
- ノード間スイッチ、無停電電源装置（UPS）など、HCIの運用に必要な機器やシステムをワンストップで提供します。
- 日立の技術者が現地スタートアップや操作トレーニングも支援します。

Flexible 業務視点のシステム監視とインフラ運用からの解放

- 各業務システムで利用しているアプリケーションやミドルウェア、HCIノードの構成情報をJP1で自動収集して関連づけ、可視化します。システム全体の稼働状況を俯瞰でき、障害の発生時も影響度や緊急度を的確に判断できます。
- 手順書を確認しながら実行している煩雑なオペレーションや、複数の仮想マシンに対して行う同一操作など、人手がかかる操作を自動化します。運用を自動化することで作業のスピードアップや運用負担を低減、作業品質の向上及び運用コストの削減を図ります。

IT基盤の構成情報を自動収集し可視化 JP1/Operations Analytics

さまざまなIT運用オペレーションを自動化 JP1/Automatic Operation

Quality 万が一のトラブルでも迅速な復旧をサポート

- ハードウェアやソフトウェアにまたがる複合的な問題も日立サポート360によりワンストップで対応。障害発生部位の切り分けが困難なケースでも、日立の総合力で問題解決と復旧を支援します。
- ハードウェアの部品交換などが必要な場合は、全国約300カ所のサービス拠点から迅速に復旧へ向かいます。

お客様: 操作方法を知りたい, 障害問い合わせをしたい, サーバ, OS, ストレージ, ネットワーク, 周辺機器

日立ソリューションサポートセンター: 1つの窓口, 製品開発の専任エンジニア

お問い合わせ: お問い合わせ対応, 情報の提供, 改良版の提供

オンサイト保守

Hitachi EverFlex 日立HCIソリューションの価値を as a Service で提供

as a Service(月額払い型)でクラウドライクにサービスとして提供することで、さらなるアジリティの向上とコストの最適化によりお客様のIT基盤の進化を支援します。

買取の場合: コスト変動大 (導入, 機器更新)

Hitachi EverFlexの場合: コスト平準化 (一定額に維持)